

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	日・アフリカ経済・資源フォーラム		<b>担当部局庁</b>	中東アフリカ局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度		<b>担当課室</b>	アフリカ第一課		課長 赤松 武		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	I-6 アフリカ地域外交				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第2項		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	日本としてどのような戦略を持ってアフリカとの経済関係を強化し、資源を確保していくのかについて、内外の政府関係者、学者、企業経営者、ジャーナリスト等をパネリストや講演者として招いてシンポジウムを開催し、議論する。これを通じて、我が国の対アフリカ外交の政策の議論を深めるとともに、人的ネットワークを構築し、官民双方のレベルで協力関係強化を目指す。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	アフリカは、新しいマーケットとして台頭しつつあり、石油・レアメタル等の資源供給地として中国をはじめ世界中の注目を集めている。このような中で、日本としてどのような戦略を持ってアフリカとの経済関係を強化し、資源を確保するかは、今後の我が国の対アフリカ外交を考えるにあたって、最重要課題の一つ。本件シンポジウムでは、国内外の関係者を招き、講演やパネル・ディスカッションを実施し、当該テーマについて掘り下げた議論を行い、また、シンポジウム終了後、レセプションを開催する。このような機会を通じて、ありうべき政策の議論を深めるとともに、招聘者や参加者間の人的ネットワークを構築し、官民双方のレベルで協力関係を強化する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	10	0.5	
	執行額	-	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	【成果目標】 54ヶ国10億人というアフリカ巨大市場の開拓		成果実績	人	-	-	-	170
	【成果実績】 来場者数		達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	フォーラム開催数		活動実績 (当初見込み)	回	-	-	-	( - ) ( 1 )
<b>単位当たりコスト</b>	10 (百万円/1回)		算出根拠	予算額 10百万円 ÷ 開催回数(見込み) 1回				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	委託費	9,703	517	事業について精査した結果、一部事業の縮小				
計	9,703	517						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>アフリカ各国の投資環境や成長性及び日本側のニーズ、考え等につき、内外の政府関係者、学者、企業経営者、ジャーナリスト等をパネリストとして招いて意見交換を行う場を提供する。また、シンポジウム終了後にはレセプションも併せ開催する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>事業について精査した結果、一部事業の縮小</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)(単  
位:百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					